

常磐日報

發行所 社 常磐日報社
編集人 櫻村清
編者 櫻村清
印刷所 福島県平市仲間町62

洋品のお買物は...
クツミ洋品店
常磐市湯本駅前

ゆらぐ政界

縣議選展ぼう

石城郡 (2)

大混戦の中央部

九名での争覇戦

旧郡部中央部は、町村合併 両氏は既に二期、大平氏はから庄司浜吉、磐城市から によつて磐城、常磐、内郷 一期ながら共に固い地盤を高く、会田亮の六人の 本市が誕生した。 築き何れも當確を予想さ 新人がくつわを並べて立候 本来なら獨立選挙區として れる強豪揃いの處に、新人 磐城二名、常磐、内郷の両 として内郷市から鈴木喜政 市はの定員となるのだが、 高萩邦男、添田計、常磐市 縣議会の決議で、今回に限 のり旧石城郡の全地域で行 事になつてゐる。

小野、大平、大井川 強い現役の三人

この地區を根拠とする現 議員の小野義一、大平正次 大井川正巳の三氏は共に立 候補する。小野、大井川の 大井川正巳の三氏は共に立 候補する。小野、大井川の

自由党の一本化 派閥斗争の終止符を

櫻村清

従来石城特に平市の自由党總會での両派の人々の空気が、関内派、反関内派の二は至極なごやかで一本化の つの流れに分れ、暗斗を繼續相を呈していた。 けて来た事は衆知の通りだ。こゝから永い間の醜い斗争 一体関内派とは何か、反関に終止符を打つのが賢明で 内派とは何か、全じ党派にあらう。 属する以上、主義主張の争派閥の根源は馬鹿／＼しい いでなく、單なる感情の崖の昔、遠く五十年前にさ 明かされてある事は明らか。ほらねばならぬ。 明治四十四年石城の地に大 去る九日の自由党石城支部

前回この地域から立候補し た元縣議渡邊治氏は引退 して少壯氣鋭の高萩邦男氏 に譲り、小野幸次郎氏は磐 城市議に納つてゐる。 立憲正会の内山眞一郎 氏は起意なく、今派には地 人に適當な人がないから結局 今回は見送りとなるであらう。 すと云う觀念が強まるから 町村合併によつて新らしく 市となつた事は、これらの 人々にとつて選挙は非常に 有利になつたと見てよからう。

強固な地盤の 小野義一氏

東大出のインテリで名前 昨春の磐城市長選で叔父志 賀要平氏を立て政敵立花秀 吉氏に破れた、市内には相 當反清水屋の空氣が強い けれど、氏は政治家としての 評判が、その煙草耕 作組合長の外、農協の県信 進党と轉々出る至極御都 出來まい。

インテリ政治家 大平正次氏

本縣で民主黨唯一人の縣議 従つて改進黨時代は縣の支 部長もやつた。いわゆる有 志らしいものは彼の周圍に 一人もなからぬ。悪口を 言われながらそれでも二か 人も當選したのでからと思 議な男だ。

押しの強い 大井川正巳氏

然し同じ常磐市から出る大 平庄司両氏の票は前か 平庄司両氏の票は前か 平庄司両氏の票は前か

記者 三名

資格：新制高校卒業程度の學力を有する身体 堅固な努力家

待遇 壹万円前後

資格：學歷年令を問はず營業に自信のある方特 に優遇致します

資務部員 若干名

資格：新制高校卒業程度の學力を有する方 月に一萬圓保証致します

女子事務員 一名

資格：新制高校卒業程度の學力を有する方 月に一萬圓保証致します

資務部員：新制高校卒業程度の學力を有する方 月に一萬圓保証致します
女子事務員：新制高校卒業程度の學力を有する方 月に一萬圓保証致します
資務部員：新制高校卒業程度の學力を有する方 月に一萬圓保証致します
女子事務員：新制高校卒業程度の學力を有する方 月に一萬圓保証致します

紙上問答欄の開設

讀者の爲に特に投票欄を設けます。市役所や 町村役場に対し、警察署に対し或は会社に勞 働し、其他各方面に対して、皆さんが質した 投書が、紙上問答として掲載して下さる。 名指しの人の回答を得て「紙上問答」として掲 載します。 尚社會の不正の訴えやこうしたいと云ふよう な建設的な意見、詩歌、隨筆等の寄稿も歓迎致 します。

謹賀新年

小名濱みりん乾
加工業協同組合
組合長 小野利一
外組合員 一同
福島縣磐城市古湊一九六番地

日星製作所

代表 中崎 磐
磐城市字林ノ上二〇五
電話 二二五六
二二六七

磐城市商工會議所

會頭 草野庄平
専務 飯塚 勝
胃腸病その外萬病
打撲傷患者
坂本淺次郎
白米鑛泉 つるの湯
勿來町白米
電話(勿來)六二

常磐日報社

自由党の優勢確実

蓮沼県会議長 県内の党情を語る

県議会議長蓮沼龍輔氏は近頃は確定的で前に改進黨をづく総選挙に對し縣内の党脱して現在新党同志会に居る山下春江代議士は選挙後に第一區は定員四名に對し自由党に入るか選挙後に由党は三名公認を原則とし入党するかからぬが、緒現代議士加藤宗平氏は確定形派であり早晩自由党に來断念のため身代り候補とし耶麻郡出身の荒木武行氏か斷念のため身代り候補とし耶麻郡出身の荒木武行氏か定したが残り一名が問題となつてゐる。

期成同盟會結成

双葉郡で 國道改良促進

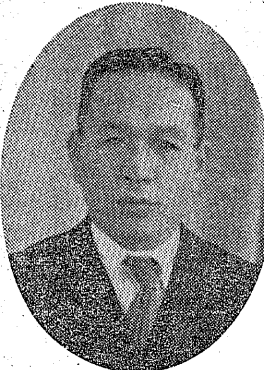
双葉郡下の動脈道路である良四七、六〇メートルに及常磐交通株式會社社長野崎滿藏氏が國道改良の促進を期するに當り、今回關係町村が相謀久之浜町議長大順賀龍吉氏が畜産關係で相當強いから出馬しないので身代り山系山岳丘陵起伏の間を曲期成同盟會を結成し、猛大久村長水野谷幸一門馬經義鯨岡龜藏猪狩秀女天野偵夫

確定だが相馬方面の元代確實でよく行けば一、二名富岡土木監督所長枝井義貞議士鈴木直人、縣議田原徳の増加は見込まれるので、兩氏の公認争いは猛烈で予わが党の優勢は間違いない測を許さないが結局田原氏が、野党であり思ふにまかに落ちつくのではなからうせむ選挙資金の關係もあり同志の結束奮闘を期待してか。かく見て來るとわが自由党は悪くも現状維持の六名は

- 役員
- 会長 石井登
- 副会長 早川峻通
- 理事 野崎滿藏
- 事務 大順賀龍吉
- 水野谷幸一
- 門馬經義
- 鯨岡龜藏
- 猪狩秀女
- 天野偵夫

「横」 勿來町の白米鏡 二年觀世流の師範(東北で二人)となつて六年常磐觀四十九才、柔道四段の腕前教育、青年指導の熱意を買役目を果せる事はたしかだ湯として知られてゐるが、自ら潮員であり、元菊多柔道會のにもなつた。現在縣農連盟委員長で三十三才の若さで赤津縣議あり、勿來農協の講師としての事務長をして以來、早や指導の任に當つてゐる。彼が百姓であり、鑛泉旅目され、町長か果會議員か箱の主人であり、藝能人として噂されてゐるが、今回縣武道家であり、社会教育家會座へと決意したものであ

「顔」 泉と云いば昔から 打撲症、骨折の名世会(會長諸橋平市長)ので、且つて武徳會の常務議わつて、果の社会教育委員然も政治訓練も相當に積んでゐる。新人ながら地盤もいし郡内各地に隠れた應援者もある。政治家の變り種として注目される。



坂本淺次郎 教育家の 社會 能人

御座れの万能選手だが謡曲は中央の檜舞台で一流の中に入り、時折NHKの放送を爲してゐる。謡曲に精進すること三十

石原幹市郎氏夫妻等會員八〇余名を擁してゐる。彼は隣村川部の生れ、九人兄弟の七男で、長兄太平治青年團長、町會議員、消防は一才異例とも云ひながら、混濁した今の政界に入るに

新人ながら地盤もいし郡内各地に隠れた應援者もある。政治家の變り種として注目される。

協栄社 印刷は 北島雄太郎

<p>磐城市農業共済組合 組合長 柳内五郎 主事 作山和喜 他組合員一同</p>	<p>磐城市内校長會 會長 高木長年 他會員一同</p>	<p>福島県 浜通製氷冷凍協議會</p>	<p>中之作海産商組合 組合長 竹中 豊 福島県磐城市中之作字須賀一</p>	<p>小名濱 名 杏 會 小名濱 醫師團</p>	<p>磐城市泉小学校PTA 會長 佐藤權兵衛 外會員一同</p>
--	--------------------------------------	--------------------------	--	------------------------------	--

<p>今年も豊作 肥料は「クロバ印」硫安 日本水素株式會社 工場長 大場園雄 磐城市高山 電話一五〇一 二四七</p>	<p>都市の發展は 先づ衛生から 磐城清掃社 磐城市船引場電話一四五番</p>	<p>富ヶ浦病院 院長 安田善一 磐城市字中坪電話三三番</p>	<p>銘酒 清世界 清水屋 電話六番</p>	<p>割烹旅館 ハトバ莊 電話三三〇番</p>	<p>磐城市小名濱港 縣會議員 小野義一</p>
---	---	--	------------------------------------	---------------------------------	------------------------------